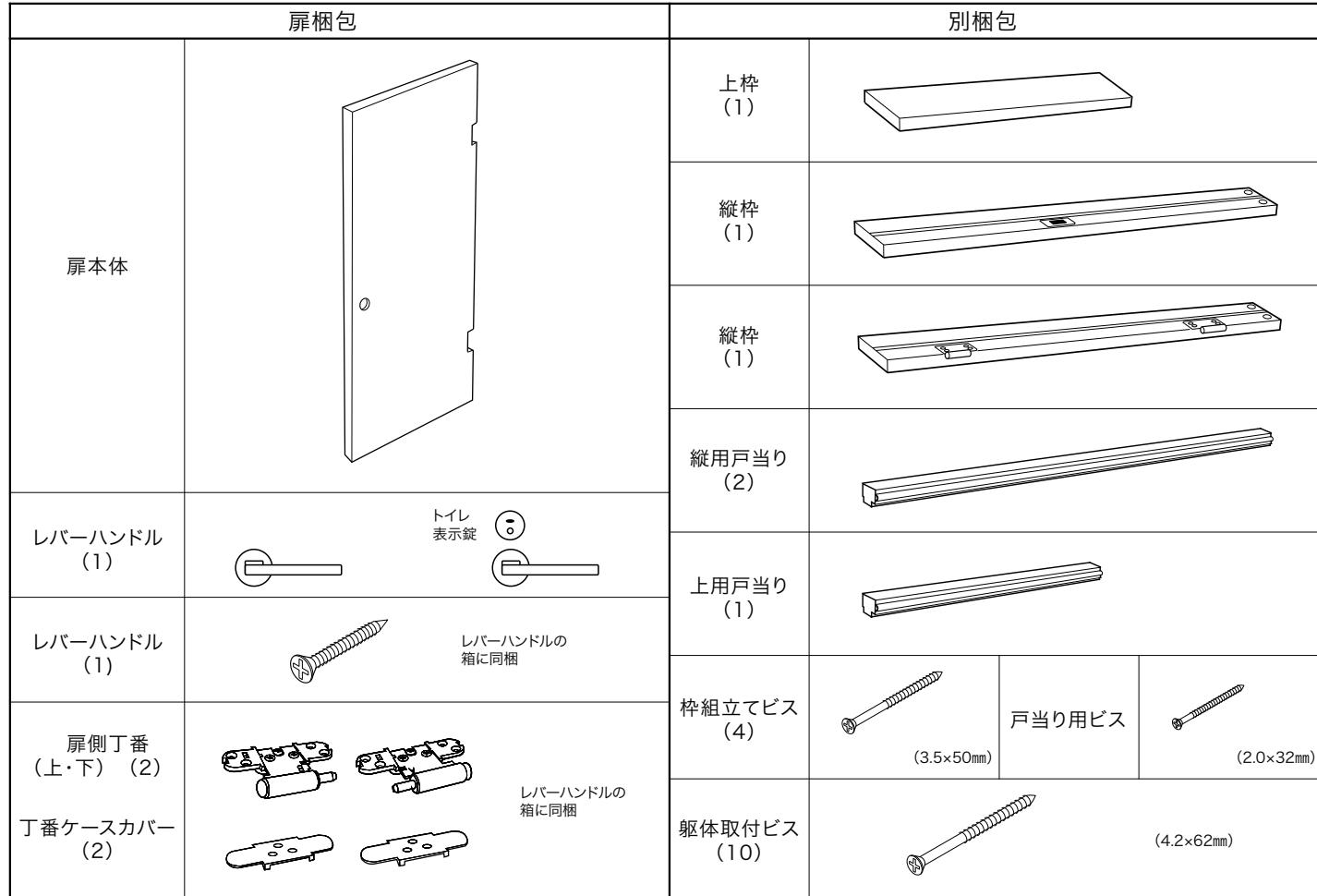


森のかおり 内装ドアユニット 片開ドア・トイレドア

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

⚠ 施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付け方をしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。



《枠品番構成》

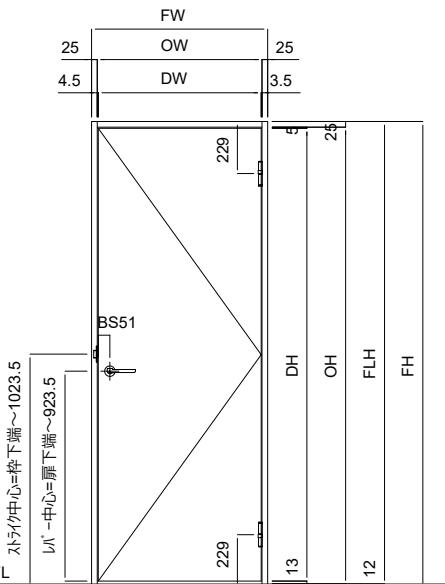
UJ1 - ○ - △ - SC(杉)
HC(檜)

	O	枠見込
固定枠	S	155mm
	L	175mm
	X	775mm

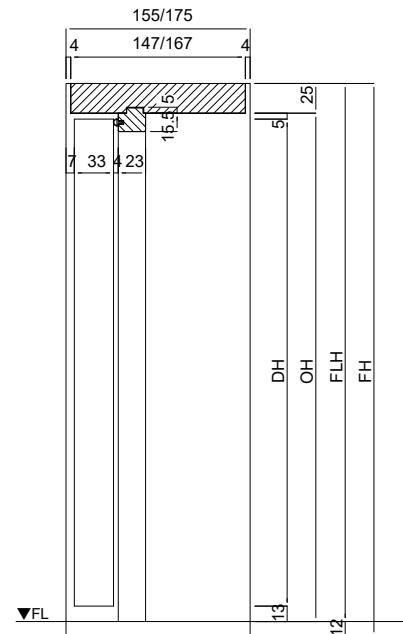
△	FW(枠外)	H
S	755mm	2047mm
X	775mm	
N(トイレ)	640mm	

※H: 製品サイズ

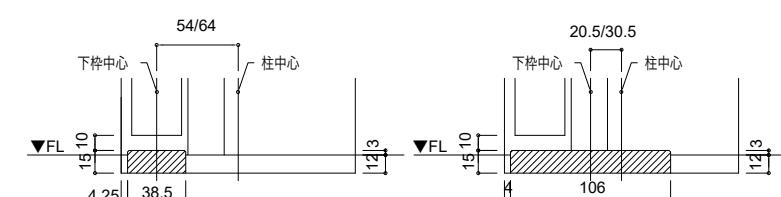
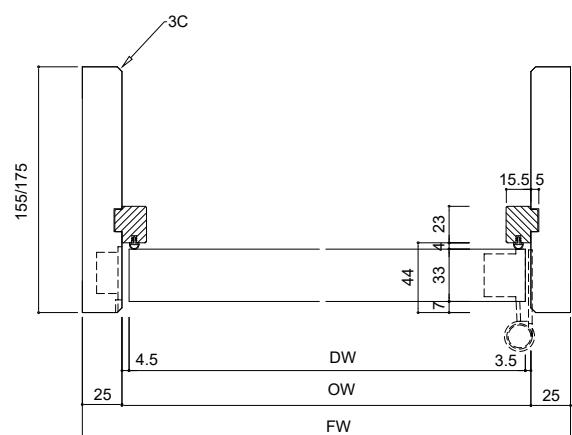
姿図



縦断面図



横断面図

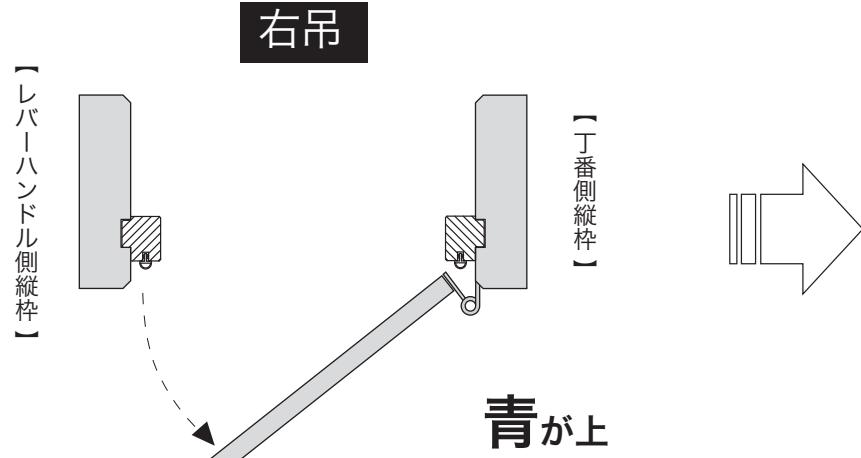


取付け順

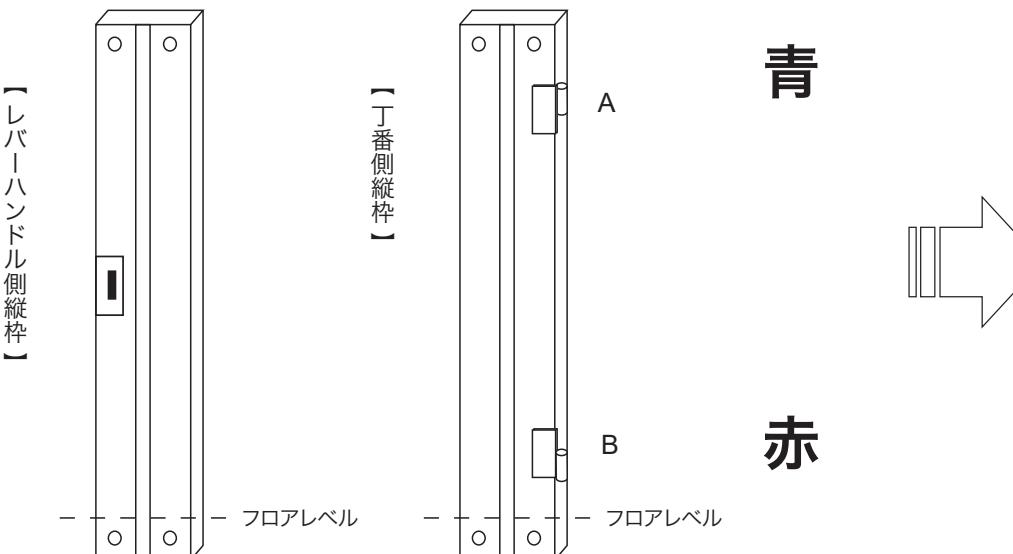
1. 枠の組立て

左右兼用枠の為、切断に充分ご注意ください

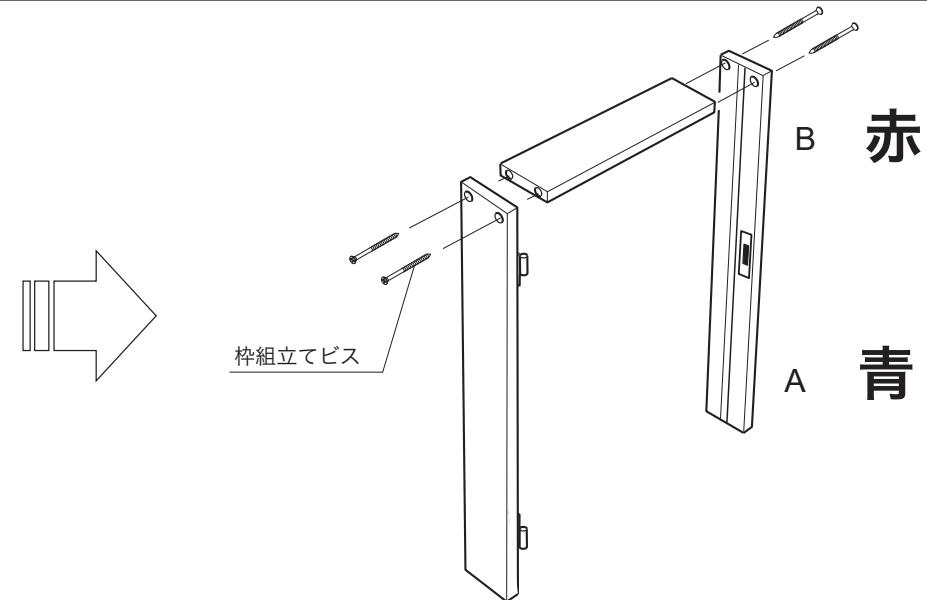
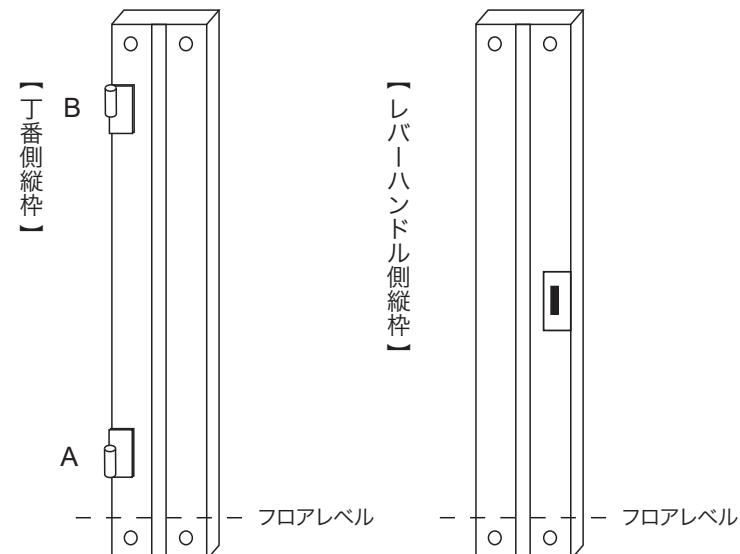
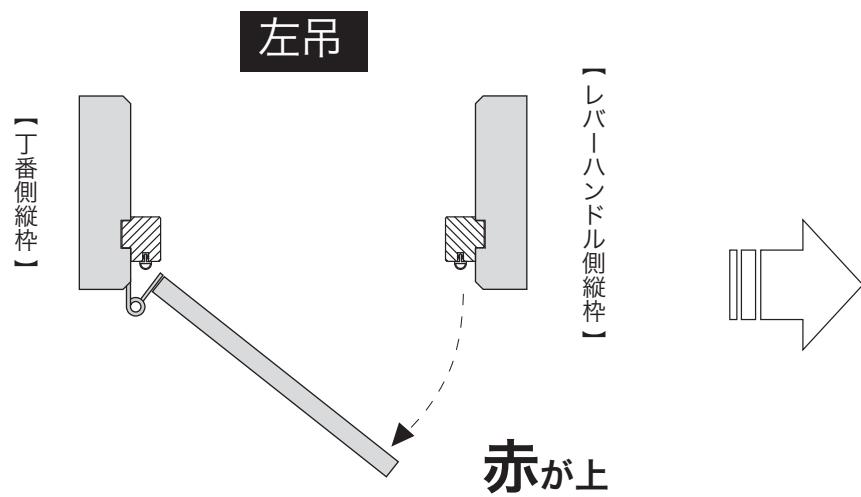
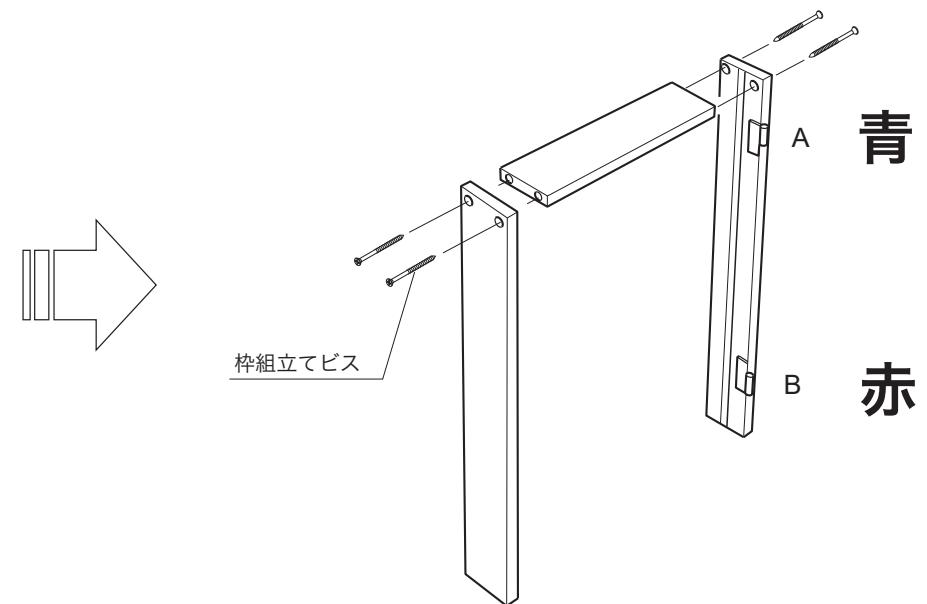
①ご希望の開き方を下の図を参考に選択して下さい。



②上になる色を確認のうえ必要に応じて下端カットしてください。

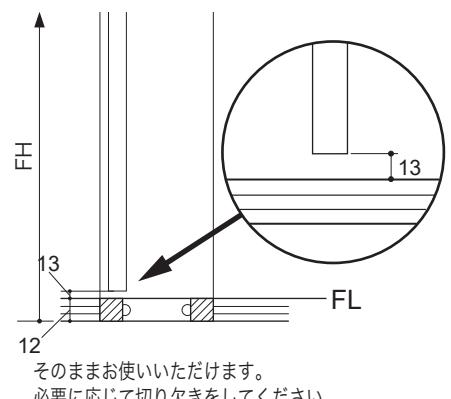


③同梱の組み立てビスで横枠と縦枠を固定して下さい。

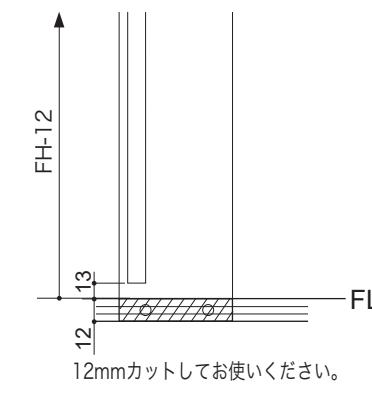


<参考>縦枠カット寸法

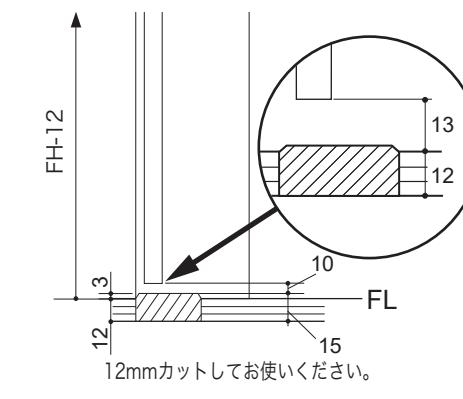
①12mm床埋め込み



②フロア直置き



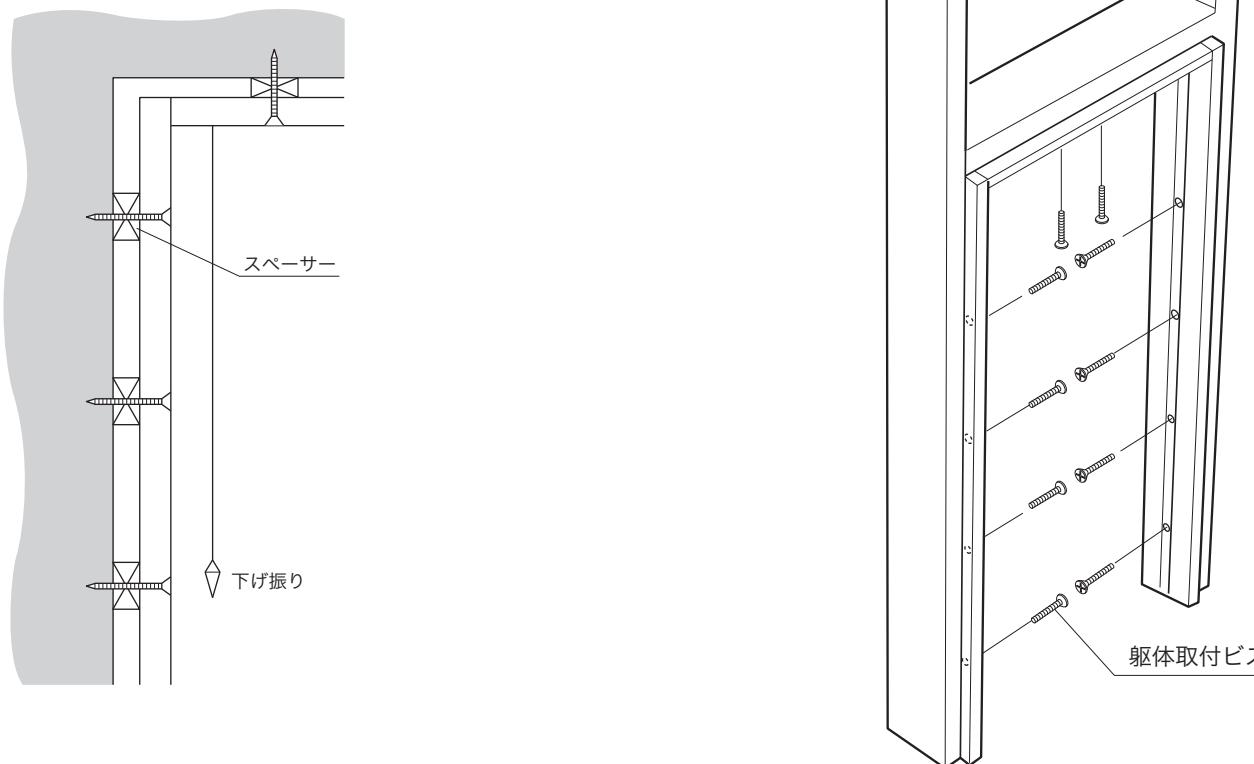
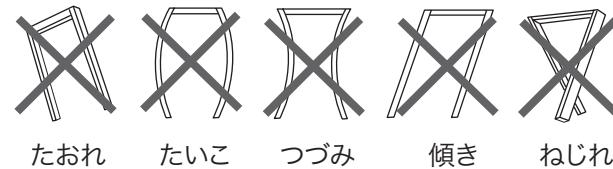
③フロア直置き(下枠施工時)



2. 枠の取付け

- ①開口部の水平・垂直を確認してください。
- ②軸体取付けビスを使って、枠を取付けてください。

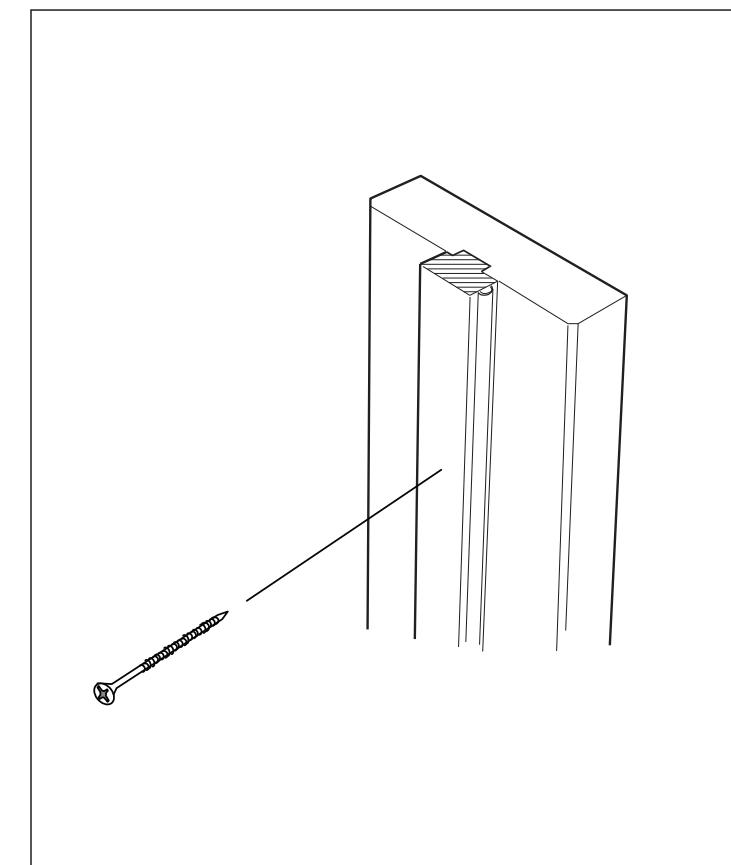
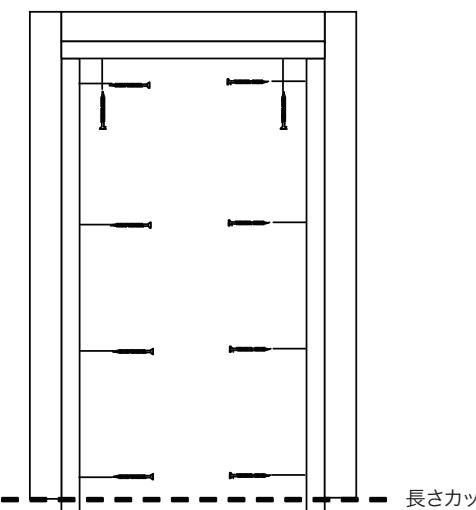
※下げる振りなどで建付けを確認しながら取付けてください。
※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。



3. 戸当りの取付け

- ①枠の溝に接着剤を入れ、戸当り用ビスで固定します。
- ②初めに、上戸戸当りを取付けてください。
- ③縦用の長さは、現場合せのうえカットしたのち、取付けてください。

<ビス取り付け位置>



4. 扉の吊込み

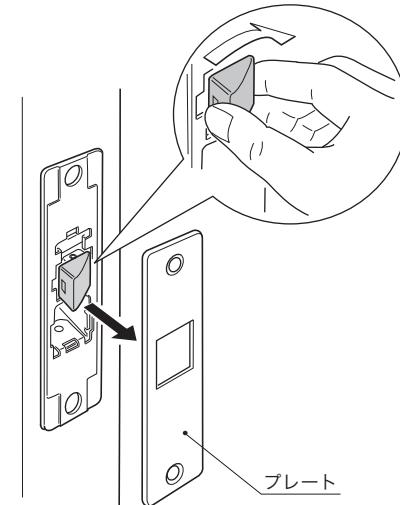
- 丁番とレバーハンドルの取付けは、レバーハンドルの部品箱の付属の説明書をご覧ください。
- 扉側丁番、丁番ケースカバー、丁番取付けビスは、レバーハンドルの部品箱に同梱してあります。

注意

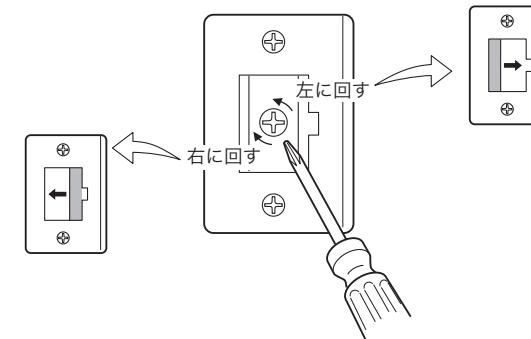
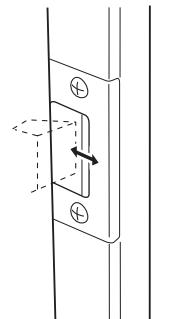
- ①一度扉を吊り込み、扉がスムーズに開閉できるかを確認してください。
- ②扉の保護のため、扉を取りはずし建築工事完了後に再度吊込むことをお勧めします。

5. 建付け調整

- ラッチの向き 左吊の場合にはプレートをはずして、ラッチの向きを反対にしてください。
(標準は右吊用になっています。)



- 丁番 レバーハンドルの箱に同梱してある丁番の説明書をご覧ください。
- ストライク ラッチがストライクの中でガタついたり、ストライクにかからないときは、ストライクの調整を行ってください。±2.5mmの調整が可能です。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
 - ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
 - ◆ネジの緩みや枠のガタツキがないか確認してください。
 - ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。
- ※枠・扉各々の取付けが完了しましたら、当て傷・擦り傷等がつかないようにお手持ちの養生材等で枠・扉の養生を完全に行ってください。
養生の際には、比較的粘着力の弱い紙製のマスキングテープ等で止めてください。

△ ご注意 △ ポリエチレン繊維等の養生テープは、粘着力が強いため使用しないでください。

※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引取っていただくようご協力を願いいたします。

※縦枠上部の小口に無塗装部分が見える場合は、補修セットでタッチアップして処理してください。

＜お手入れ方法＞

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れをおとし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。